



ダイナミック型イヤホン

F Audio Minor

¥OPEN 投票 No.124

SPEC ●型式:ダイナミック型 ●ドライバー口径:10mm ●再生周波数帯域:15~24,000Hz ●インピーダンス:24Ω ●質量:非公開 ●付属品:イヤーチップ(シリコン FA Vocal: S/M/L, FA Instrument: S/M/L, 低反発 FA Foam: 1ペア)、標準変換プラグ、クリーニングツール、キャリングケース ほか

ドライバー口径	ダイヤフラム	チャンパー構造	ケーブル
10mm	ベリリウムコーテッド・メディカルファイバー	トリプル	銀メッキ銅導体

このよさは聴かなきゃわからない

質実剛健! 通好みの実力機

シングルダイナミックイヤホン「Major」で絶大な存在感を示した香港ブランド、FAudio。そんな同社からMajorの弟モデル「Minor」が登場。自社開発の振動板を新たに搭載した意欲作だ。スタジオエンジニアの経歴を持つケン・リー氏が腕によりをかけた本機を、野村ケンジが早速レビューする。

文/野村ケンジ

緊張感のほぐれた聴き心地のよい音

近年は中国深センや香港、シンガポールなど、アジアンパワーの進展が著しい。ポータブルオーディオの世界も同様で、ここ数年で新興ブランドが次々と誕生し、老舗ブランドも交えてお互いしのぎを削っている。2014年に香港で創業したFAudioもそんな新興ブランドのひとつだが、いまの時代、かなりの個性派か圧倒的な技術的アドバンテージでもない限り、会社を存続するのだから難しい。このFAudioも当然のごとく、独自のスタンスによってキラリと光る製品を次々と送り出している、魅力たっぷりのブランドだったりする。

さまざまなモデルをラインアップするFAudioだが、その名を知らしめるきっかけとなったのは、「Major」の存在だろう。こちら、人間の皮膚の質感に近いメディカルファイバー素材と、チタン素材の2つを貼り合わせた「ダブルレイヤー構造」の振動板を採用する独自開発のドライバーを搭載したユニバーサルIEM。メディカルファイバー素材ならではのハイスピードレスポンスを活かしつつ、苦手な高域の動きをチタン素材の振動板でフォローし、バランスの整ったサウンドを実現。夢

中になって聴き込んでしまうほどの表現力を実現した製品として、多くのユーザーから人気を集めている。

そんなFAudioから、新製品として登場したのが、今回紹介する「Minor」だ。その名前から何となくイメージしてもらえないかもしれないが、こちら、Majorの弟分といえる存在で、金属素材のイヤホン本体も近いデザインが採用されている。しかし、その内部に搭載される10mm口径のドライバーは、このMinor用に新たに開発されたシングルレイヤー振動板を採用したものだ。これによって、コストが抑えられ、Majorに比べると随分手の伸ばししやすい価格帯を実現している。

とはいえ、安かろう悪かろうではいまの時代を生き残ることはできない。当然のごとく、Minorも「安いから」といった甘えはなく、いかにしてMajorと変わらぬ音質を求めるか徹底して研究されたようだ。まず、振動板はメディカルファイバー素材の単板を採用。しかしながら、これだけだとMajor開発の時にも生じた高域の弱点が露呈してしまう。それに対策すべく、新たにベリリウムコーティングを採用。全帯域でバランスのよいサウンドを確保しているという。

また、イヤホン本体内のエアフローをコントロールし、ダイナミ

ック型ドライバーのポテンシャルを最大限引き出す「トリプル・アコースティックチャンパー構造」もMajorと変わらず搭載。さらに、銀メッキ銅線を採用した着脱式ケーブルやオリジナルイヤーチップなど、細部に至るまで一切の手抜きはない。

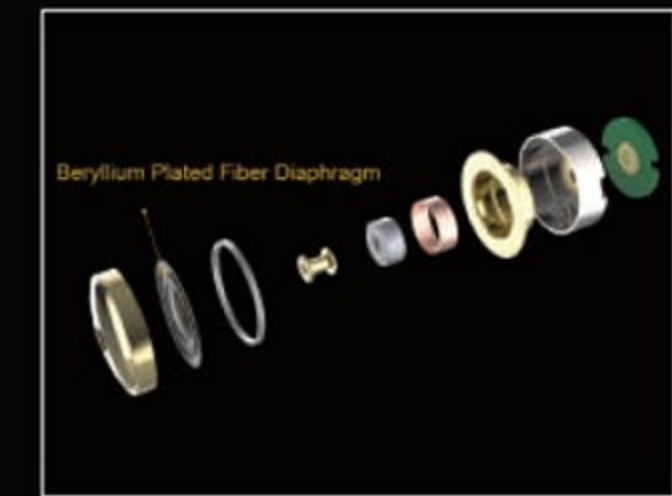
さらに、このMinorでは、レコーディングスタジオのエンジニアとしての経験を持つケン・リー氏がサウンドの監修を行っている。音を客観的に分析することを得意とするケン・リー氏が製品開発に加わることで、いままさにFAudioらしさが生み出されはじめているともいう。このMinorは、常に進化し続けるFAudioの象徴ともいべき製品としても意味を持つ製品となっている。

肝心なサウンドを聴いてみると、レスポンスが異常によかったMajorに対して、Minorはもう少しバランスのよいサウンドにシフト。キレのよさは変わらずあるものの、いい意味で緊張感のほぐれた音になり、良好な聴き心地を持つようになった。特に、男性ボーカルがほんの少しだけハスキーな、落ち着いたある大人っぽい歌声を聴かせてくれるのがいい。一方の女性ボーカルも、しっとりとした歌声が聴けるのでこれも悪くない。

基本的な方向性は変わらないものの、サウンド表現が新たなステップへと押し進められたMinor。手頃になった価格も含めて、なかなか魅力的な製品だといえる。

POINT

ベリリウムコートした メディカルファイバー振動板



10mm径ダイナミック型ドライバーには、Minor用に設計、新開発した振動板を採用。ベースとなる振動板には、人間の皮膚に近い質感を持つ医療用の繊維素材(メディカルファイバー)を採用。この繊維素材はもともと軽量で優れた音速を持つが、Minorではさらに剛性の高いベリリウムをコーティングすることで、優れた高域特性を実現するという。

元エンジニアがキーマン 癖のない音色にこだわる



レコーディングスタジオのエンジニアとして6年以上経験があるケン・リー氏がサウンドの監修に関わっている。ケン・リー氏はポップスやハードロック、メタルなどさまざまな音楽のミックスに携わってきた経歴の持ち主。そんな彼が関わっているからこそ、FAudioのイヤホンは音色に癖がなく、さまざまな音楽を心地よく楽しめるように設計されている。

独自に開発した シリコンイヤーチップ



FAudioが独自に開発したシリコンイヤーチップが2種類同梱される。「FA Vocal」(黒色)は、ノズルの長さや内壁のコーティングにこだわり、ボーカルに適したサウンドを楽しむ。もうひとつの「FA Instrument」(白色)は低域をタイトに表現する傾向があり、楽器のサウンドを楽しみたい方向けだという。

LINEUP

Wダイヤフラム搭載ダイナミック型旗艦機



ダイナミック型イヤホン

Major

¥OPEN 投票 No.125

ドライバー口径	ダイヤフラム	チャンパー構造	ケーブル
10.5mm	メディカルファイバー×チタン(ダブルレイヤー構造)	トリプル	高純度銅導体

お求めやすい価格のスタンダードモデル



ダイナミック型イヤホン

Passion

¥OPEN 投票 No.126

ドライバー口径	ダイヤフラム	チャンパー構造	ケーブル
9mm	メディカルファイバー	トリプル	銀メッキ銅導体